# 地上のさまざまな景観

**問題　展示番号 8，10～15**

熱帯や亜熱帯の「**マングローブ林**」、高温多湿の「**熱帯雨林**」、水分が過剰な「**湿原**」、四季の明瞭な「**温帯林**」、そびえ立つ「**高山**」、極度に乾燥した「**砂漠**」。展示でアジアの６つ景観の特徴をまとめてください。

## マングローブ林

構成する植物例　オヒルギ
生息する動物例　＿＿＿＿＿＿
この景観があるところ　奄美大島
マングローブとは　＿＿＿＿＿＿
＿＿＿＿＿＿
土壌　＿＿＿＿

## 熱帯雨林

構成する植物例　＿＿＿＿＿＿
生息する動物例　＿＿＿＿＿＿
この景観があるところ　＿＿＿＿＿＿
気候の特徴　＿＿＿＿＿＿
土壌の特徴　＿＿＿＿＿＿、
有機物の分解が早い

**湿　原**

２つの湿原
周囲から水が供給される＿＿＿＿＿湿原、雨水に頼る＿＿＿＿＿湿原
この景観がある所　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿、
日本（サロベツ湿原）
共通して生息する動物例　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
気候の特徴　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
土壌　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

**温帯林**

構成する植物例　ブナ・　　など
生息する動物例　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
この景観があるところ　日本（秋田）
気候の特徴　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
土壌の特徴　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿、
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

**高　山**

構成する植物例　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
生息する動物例　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
この景観があるところ　ヒマラヤ標高 5000m
気候の特徴　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
土壌　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

**砂　漠**

構成する植物例　コヨウ（枝先の葉は細く
風の地からを逃がす。
根は水を求めて深くのびる。

この景観があるところ

気候の特徴

土壌

## 展示と生物の勉強を関連付けよう

単独または複数の種類の植物が生育し、その**相観**（群落の外見）や構成種の組成が他と区別され、しかも数えることができるような実体のある植物集団を**群落**と言う。とくに相観に注目して区別した群落を**群系**という。陸上の群系を決める要因は『温度』と『年平均降水量』である。

**問題**

①東京の年平均気温は１６．７℃、年平均降水量は１２９４．５ｍｍ（Ｈ１４年）です。科博のある上野で群系が発達するとしたらどのような群系になるだろか。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

② 景観と群系を関連付けてみよう（・と・をむすぶ）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 景観： | 熱帯雨林 | マングローブ林 | 温帯林 | 砂漠 | 湿原 | 高山 |
| | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |
| | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |
| 群系： | 常緑樹林 | 夏緑樹林 | 雨緑樹林 | 低木林 | 草原 | （裸地） |

**教科書を参考にして、『年平均降水量と気温と群系の分布の図』を書いてください**